



### (3) 環境保全に向けた多様な主体の協働

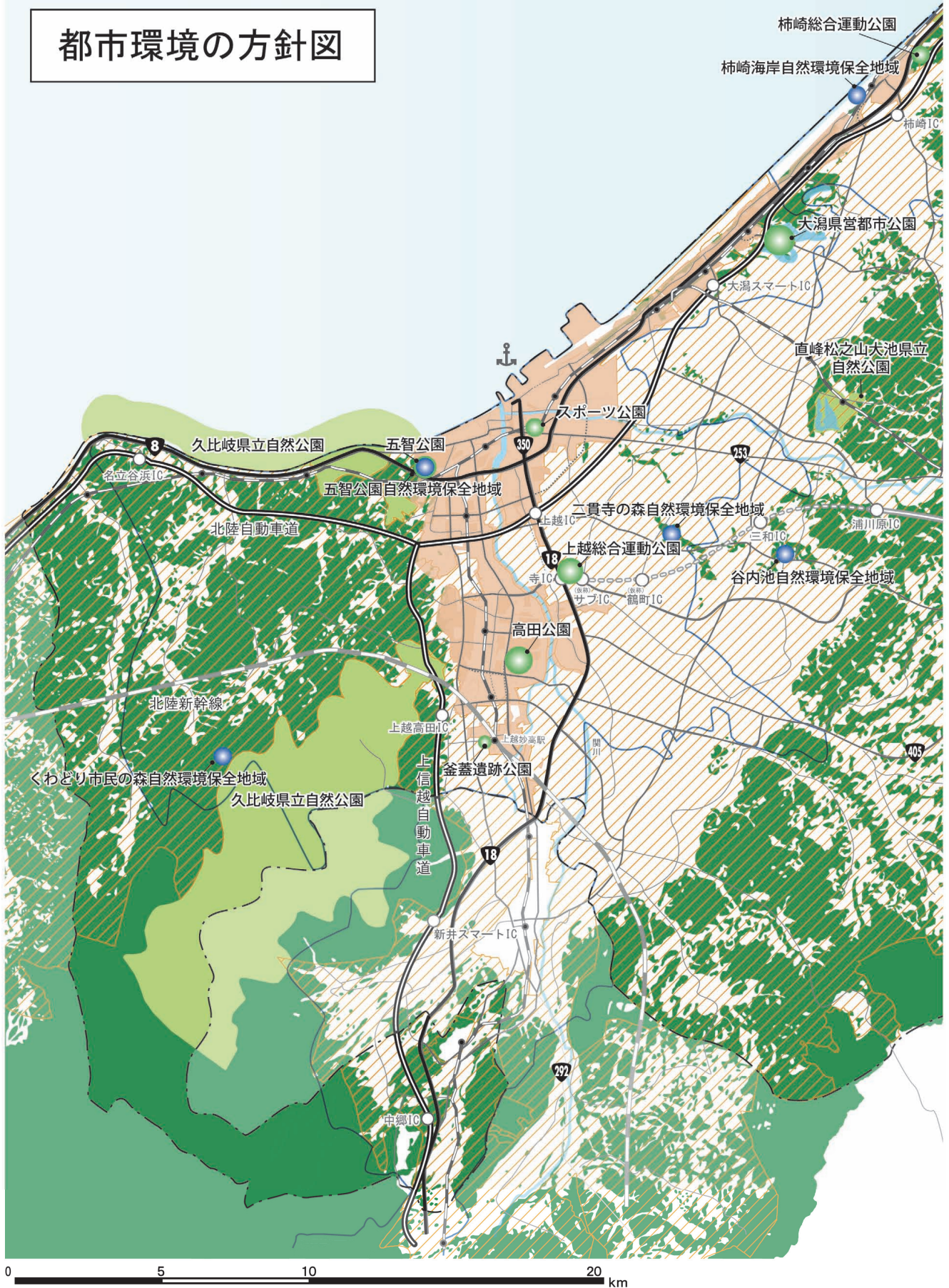
《基本的な考え方》

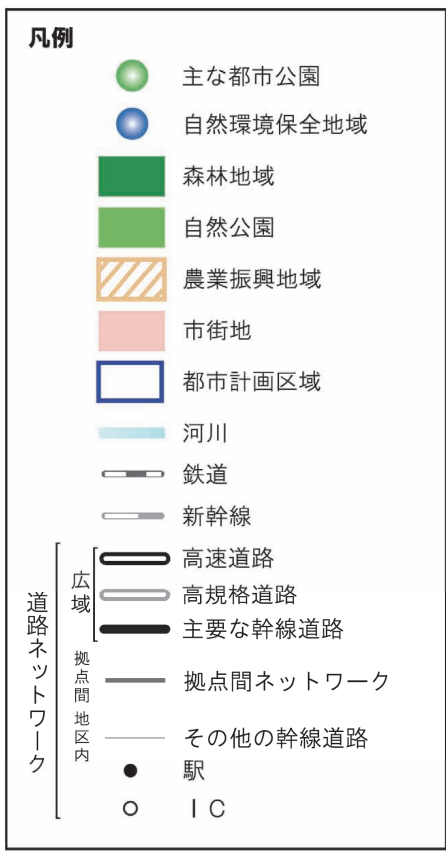
- 環境保全に向け、市民、事業者、市のそれぞれの役割分担の下で、協働による取組を推進します。

#### 方針

- ・太陽光や木質バイオマス\*のエネルギーを利用した、再生可能エネルギー\*の導入などに努めます。
- ・市民、事業者、市がそれぞれの立場において、環境負荷低減に向けた積極的な対応に努めます。
- ・市民、事業者及び市が環境保全に向けて自主的、積極的に参加・行動する機会を設け、快適な都市環境づくりへの諸活動を促進します。
- ・市民や小・中学生が環境について学ぶための機会の充実を図ります。

# 都市環境の方針図





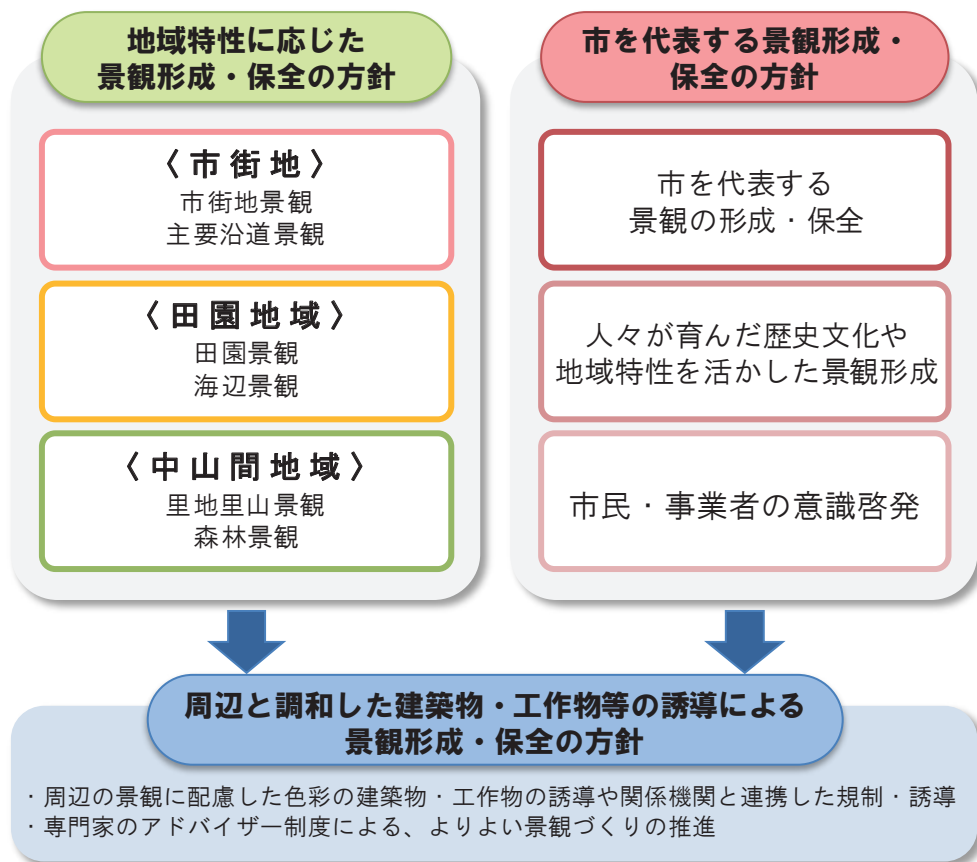
※道路：実線は現状  
点線は計画・構想

## 6 景観形成・保全の方針

- 美しい景観を守り育てていくため、平成21年に市全域を景観計画区域\*とする「上越市景観計画」を策定し、景観の形成・保全に取り組んでいます。
- 安塚区では、合併前から景観づくりに積極的に取り組んでいることから、全域を「景観づくり重点区域\*」に指定しています。
- また、現在、環境色彩ガイドラインを定め市民や事業者と協力しながら良好な景観形成に取り組んでいます。
- 今後もこれらの取組を継続して保全・活用すべき景観資産を市民と共有し、協力を得ながら上越市らしい特色ある景観の形成・保全を図ります。

上越らしい特色ある景観として、地形・気候や営みによって異なる「地域特性に応じた景観」と、歴史・雪国文化を象徴する景観や山並み、日本海の夕日などの眺望をはじめとした「市を代表する景観」の2つに大別し、代表的な景観及び方針を示しています。

また、これらの景観と調和のとれた美しい景観を守り育てていくための「周辺と調和した建築物・工作物などの誘導」について方針を示します。





## (1) 地域特性に応じた景観形成・保全の方針

### 《基本的な考え方》

- 上越市は、歴史的に複数の地域が独自の発展をたどっており、それぞれが特徴ある地域資源や景観を有しています。
- これらの地域の特徴を活かすため、地域の個性を引き立たせることができるよう、地域特性に応じた景観の形成・保全を図ります。

### 1) 市街地などの景観形成・保全

#### ①市街地景観

##### 方針

- ・市街地景観の質を高めるため、適正な土地利用、地区計画\*や建築協定などによる住民主体のルールづくりにより、周辺のまちなみと調和のとれた建築物の誘導を推進します。
- ・公園・緑地周辺の市街地では、緑と調和した都市景観の保全などを推進します。

#### 《市街地景観の例》



建築物の基調色と調和のとれた住宅地  
(春日山周辺地域)



高田公園  
(高田周辺地域)

#### ②主要沿道景観

##### 方針

- ・都市の骨格を形成する主要幹線道路沿いの建物や工作物の外観、街路樹の整備などにより、周囲のまちなみと調和した個性ある沿道景観の形成・保全を図ります。

#### 《主要沿道景観の例》



景観と調和のとれた歩道橋  
(高田周辺地域)



周囲のまちなみと調和のとれた街路樹  
(上越妙高駅周辺地域)

## 2) 田園地域の景観形成・保全

### ① 田園景観

#### 方針

- ・ 田園景観は、冬期間の強風から集落を守る屋敷林に覆われた農村集落と、一面に広がる水田とが一体となった景観です。
- ・ 今後も田園景観の保全を図るとともに、田園景観のシンボルになるはさ木やため池の保全を検討します。

#### 《 田園景観の例 》



屋敷林に覆われた集落  
(上越東部田園地域)



地域資源のはさ木  
(上越東部田園地域)



自然豊かな青野池  
(上越東部田園地域)

### ② 海辺景観

#### 方針

- ・ 海辺景観は、日本海に面する美しい海岸景観や、北西の強風による飛砂を防ぐために松林や竹垣が設けられた住宅などが一体となった景観です。
- ・ 市民の理解と協力を得ながら、海辺空間の緑化・美化活動などにより景観の形成・保全を図ります。

#### 《 海辺景観の例 》



多様な機能を有する松林  
(大潟・頸城(西部)地域)



竹垣のある住宅  
(直江津周辺地域)



### 3) 中山間地域の景観形成・保全

#### ①里地里山景観

##### 方針

- ・里地里山景観は、中山間地域の地形に沿った雑木林や農地、集落に加え、そこでの人々の暮らし、営みそのものが要素となって情緒ある景観を構成しています。
- ・雪国の中山間地域独自の生活文化によって作られてきた風景は、田舎体験など人と自然との交流空間ともなることから、里地里山景観の保全を図ります。

##### 《里地里山景観の例》



中山間地域の集落  
(上越西部中山間地域)



棚田での田植え風景  
(安塚・浦川原・大島地域)

#### ②森林景観

##### 方針

- ・森林景観は、この土地の地形・気候に応じた植生や人々の営みとともに形成される自然景観です。
- ・また、地域の歴史や四季の彩りを感じることができ、市街地や田園景観の魅力を際立たせる背景としても重要です。
- ・これら森林景観を継承するため、植林活動や下草刈などの森林施業の促進などにより、自然豊かな山並み景観の保全を図ります。

##### 《森林景観の例》



田麦ぶなの森園  
(安塚・浦川原・大島地域)

## (2) 市を代表する景観形成・保全の方針

《基本的な考え方》

○上越市を代表する景観として広く人々に共有されている歴史・雪国文化を象徴する景観や山並み、日本海の夕日などの眺望をはじめとして、「魅力ある景観」を醸成し、次の世代に引き継ぐため、市民とともに景観の形成・保全を図ります。

### 1) 市を代表する景観の形成・保全

方針

- ・ 歴史的建造物や寺町などの建築群について、文化振興・観光分野の施策と連携し、歴史的雰囲気と周辺環境とが調和する一体的な景観の形成・保全を図ります。
- ・ 雁木のまちなみや雪山の遠景など、地域に根差した雪国特有の景観の形成・保全に努めます。
- ・ 「日本棚田百選」に選ばれるなど、多くの人々にその美しさが共有され、中山間地域特有の暮らしと営みの中で形成される棚田の保全を図ります。
- ・ 妙高山、米山など、地域を代表する山並や、日本海、岩礁海岸・砂丘海岸で形成される「海岸景観」と「夕日」が織りなす、日本海に面した上越市ならではの風景の形成・保全に努めます。
- ・ 市民や県との協働による河川空間の適切な利活用や維持管理を通じて、良好な河川景観の形成・保全を図ります。

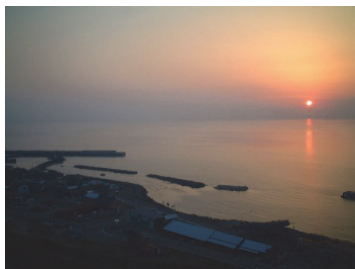
《市を代表する景観の例》



高田の雁木  
(高田周辺地域)



寺町の寺院群  
(高田周辺地域)



夕日の沈む日本海  
(名立地域)



雪山と桜の遠景  
(中郷地域)